

事業所向け放課後等デイサービス自己評価表結果

2023.2月

総評として：前年に引き続き、新型コロナ感染対策により、行事や外部との関わりに制限があったが、その中で利用者の成長の助けとなれるよう各スタッフが工夫しながら、より良い支援を目指して業務に取り組めるよう努力はしていた。勉強会をしながら各職員のスキルアップにつなげていきたい。

		はい	どちらとも いえない	いいえ	アンケートからの意見・検討会での意見・提案	
環境 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	キッズ	5	1	0	* 限られたスペースだが、宿題・課題に集中出来るようにパーテーションを使用したり順番に散歩など外での活動を取り入れるなど、活動別に空間を分けている。雨の日など窮屈に感じる事もある(キッズ) * 3つの部屋をしきりを取った状態なので目が届きにくい。目配りは行っている(ティーンズ) * 作業をする空間と遊ぶ時間を分けている。(ティーンズ)
		ティーンズ	2	2	0	必要な指導訓練室等の広さの基準は満たしているのですが、引き続き工夫しながら活動を行っていく。子どもたちも室内での過ごし方が身に付いてきたこともあり、メリハリのついた活動を行うことが出来るようになってきている。区切る際は死角にならないようスタッフ同士で目配り、声かけを徹底する。
	2 職員の配置数は適切であるか	キッズ	4	1	1	より良い療育をするためには配置基準以上の人員配置もしていけたらいい。加配加算が付けられると良い。(キッズ) 送迎時間の都合で車が足りない。トイレ介助の時は男手が欲しい時がある。(ティーンズ)
		ティーンズ	4			人員基準は満たしている。送迎時間、同性介護など難しい場面もあるが、スタッフ募集はしているので、引き続き部署間で協力しながらやりくりしていく。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	キッズ	6	0	0	・特に困っている事はない(キッズ) ・一般の家屋をお借りしていることもあり、バリアフリー化には至っていない。出入り口を玄関から間口の広い場所に変更したり、足場を設置して対応している(ティーンズ)
		ティーンズ		2	2	引き続き意見を出し合いながら、既存の施設を工夫して使っていく。
業務 改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	キッズ	5	1	0	・利用者がいない時間帯で全スタッフが揃うのは難しいが、日誌やメモなど情報を全体共有出来るよう工夫している。良き方向に改善努力をしていると思う。 長期休みの前後に計画、振り返りの機会を作り職員で話し合うことができた(キッズ) 作業・工作の計画や振り返りなど子どもの発達に合わせ、短いスタンスであっても話し合いをし目標設定している。パートさんからもアイディアがたくさん出る。(ティーンズ)
		ティーンズ	3	1	0	書類の整備、送迎の改善、支援提供の際の課題等、日々、スタッフ間で話し合い、パートさんも含め業務改善、振り返りなど都度意見の交換を行うようにした。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	キッズ	6	0	0	・評価表の記入は年に1度お願いしている。他にも保護者さんの意見を取り入れられるようメールや書面でアンケートをとり、活動に活かしている(キッズ) ・コロナ禍で可能な限り行っている(ティーンズ)
		ティーンズ	3		1	評価表で頂いた保護者様の意見を基に、スタッフ間で話し合っている。日々の中で常に意見を聞くようにし、頂いた意見を活かし業務改善につなげていく。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	キッズ	6	0	0	・ホームページ、ワムネットなどで公開している(キッズ)
		ティーンズ	3	1	0	ホームページ、ワムネットで公開している。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	キッズ	0	0	6	第三者評価の実施はしていない。
ティーンズ			0	4	第三者による外部評価は行っていないが、行政・学校・医療と連携し、業務改善につなげている。	

8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	キッズ	6			・月に1度、計画を立てて行っている。強化されている(キッズ) ・毎月1回程度行っている(ティーンズ)
		ティーンズ	4			年間計画に基づきテーマを決めて勉強会を行っている。 ZOOMでの研修が参加可能であれば担当職員が参加し、勉強会で共有した。
9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等デイサービス計画を作成しているか	キッズ	6	0	0	・面談の前後に支援会議を行っている。(キッズ) ・面談で保護者のニーズを聞き、それに沿って計画を立てている。 支援会議や定期的な個別面談を行い課題の把握に努めている(ティーンズ)
		ティーンズ	3	1	0	半年に一度、状況により随時、面談・支援会議を行っている。 保護者さんからのニーズを聞いたうえで話し合い、支援計画を作成している
10	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか	キッズ	1	3	2	状況に応じた支援を行う事に重点を置いている。 オリジナルではあるが、毎日の課題などで成長度を見ている。(キッズ)
		ティーンズ	1	1	2	診断を受けた子のデータは保護者さんから頂き、参考にしている。育脳プリントの進み具合や作業の上達など参考にしている。 標準化されたツールはまだ実用化していないが、引き続き、取り入れに向けて準備していきたい
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	キッズ	5	1		意見を出したり、相談をして決めるようにしている。(キッズ)
		ティーンズ	3		1	児発管や主に関わるスタッフと話し合いながら決めるようにしている。
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	キッズ	6	0	0	話し合いながら決めている。(キッズ) 季節ごとに課題を決め、手芸を取り入れたり、それぞれの課題を変え、なるべく新しい作業を取り入れるようにしている(ティーンズ)
		ティーンズ	3	1	0	スタッフのアイデアをはじめ、保護者様の意見も取り入れ、学校の行事にも配慮して、活動に幅を持たせるよう工夫している。 子どもたちの考えを活かしながら新しい活動を取り入れる事もできた。
13	平日、休日、長期休暇に応じて課題を決め細やかに設定して支援しているか	キッズ	6			季節や休日など、行事を取り入れるよう心掛けた。(キッズ)
		ティーンズ	3		1	子ども達の成長や、現場の状態に合わせ、臨機応変対応出来るように工夫している。
14	子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	キッズ	6			・個別の活動のほか、外遊びや音楽療法、健康体操など集団で行う活動も取り入れていると思う(キッズ) ・一人一人ですしていた作業も流れ作業などにしてお互い助け合いながらの作業もしている
		ティーンズ	3	1	0	個人的な身辺自立やコミュニケーションと集団での活動目標を組み合わせている(ティーンズ) 個別ごとの課題を設定し、支援を行うと共に、集団活動として、お出かけや室内ゲーム、音楽療法、健康体操、調理体験等行っている。
15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをしその日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	キッズ	6	0	0	・毎回ミーティングを行い本日の活動内容を共有している。(キッズ) ・行っていない日もあるので行おうと思う(ティーンズ)
		ティーンズ	2	2	0	業務開始前にミーティングを行い、前日の様子や申し伝え、送迎など確認を行っている。
16	支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをしその日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	キッズ	3	2	1	・簡単な打合せ、報告は行い、その場に児発管がいれば伝えるようにしている。全員で話し合う時間は取れないが気づいたことを日誌に記入したりやメモを通して共有し、気になった事は伝えるようにしている。(キッズ) ・時間が限られているので次の日などに話し合いをして共有するようにし、気になった事などは都度話し合っている。活動後児発管と共有している(ティーンズ)
		ティーンズ	2	2		報告は行っている。延長支援や勤務時間の関係で、全員そろっての打ち合わせや振り返りは行っていないが、個別記録日誌に記入したり、付箋に貼ったりしながら共有するよう心掛けている。

適切な支援の提供

適切な支援の提供

関係機関や保護者との連携

17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し支援の検証、改善につなげているか	キッズ	6		0	・活動中気が付いたことを記入したり、話し合い確認しながら記入している ・トイレの記録などホワイトボードを活用し、共有、記録、検証に活かしている(キッズ)
		ティーンズ	3	1	0	項目ごとに記入する様式に改善し、記録を取りやすくすることで振り返り等に活かせるようになってきた。問題行動等こまめに記入し、支援の検証・課題に解決につなげていきたい。
18	定期的にモニタリングを行い放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	キッズ	6	0	0	全児童半年に1回以上のモニタリングを行い、学校や相談支援とも連携し見直しを行っている。
		ティーンズ	3	1	0	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援をおこなっているか	キッズ	6		0	・スタッフにガイドラインを配布。定期的にガイドラインの読み合わせを行い、基本活動の内容について共有した。活動内容については行っている。(キッズ) 生活訓練、工作、屋外活動など行った。(ティーンズ)
		ティーンズ	3	1	0	ガイドラインを配布し、それぞれ確認できる様にし、ミーティングや研修時に読み合わせた。今後も定期的に行っていく。
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	キッズ	5	1	0	基本的には児発管が参加し、可能であれば日々支援にあたるスタッフも参加している。
		ティーンズ	3	1	0	
21	学校との情報共有(年間計画行事予定の交換子どもの下校時刻の確認)連絡調整(送迎時の対応トラブル発生時の連絡)を適切におこなっているか	キッズ	6	0		・送迎表のやりとりをしている。迎えに行った際は気になっている事、学校での様子などを聞くようにしている。 年度初めに学校と支援会議を行い、協力体制について確認をしたことにより円滑に情報共有できるようになった。必要な子に関しては定期的に情報共有の場を設けやりとりしている。(キッズ)
		ティーンズ	4	0	0	送迎時に学校と情報共有を行っている。(ティーンズ) 学校と利用日、送迎時間を共有できるような会議の場を設け、連絡体制を整えた。急な変更の際、学校から直接連絡をもらえるようになった。
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	キッズ	2	4	0	・今は該当する子がいないが、受診先の先生と手紙でやりとりしたりや相談支援で受診同行した際は情報共有を行った。キッズでも必要な子には受診同行し医師と対応について情報共有した。薬情をもらう等保護者を通して服薬について共有している(キッズ) ・医療的ケアが必要な子はいないが服薬など主治医の指示を保護者を通して確認、様子を伝える事はある。(ティーンズ)
		ティーンズ	1	2	1	医療的ケアが必要な子の利用は今のところない。 受診の結果内容など保護者さんを通して共有している。 今後必要になった際は、連絡体制を整えて対応していく。
23	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解につとめているか	キッズ	6			・新規に利用する場合、保育所や児童発達支援事業所、保健師さんや小学校とで情報共有、相互理解を深めるための会議を行っている。その結果は記録にまとめスタッフと共有している。(キッズ)
		ティーンズ	2	1	1	新しく利用開始する子は、相談支援を通じ、利用していた施設との担当者会議を行い、情報共有を行っている。
24	学校を卒業し放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合それまでの支援内容等の情報を提供しているか	キッズ	5	1		・次の事業所との引継ぎをしている。(キッズ)
		ティーンズ	3	1	0	移行支援会議を行い、支援計画の終期評価や、これまでの支援の記録などを使い引き継ぎを行っている。
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し助言や研修を受けているか	キッズ		4	2	・研修を行政に依頼していたが実現は出来なかった
		ティーンズ		4		全体で講師を招いての勉強会はコロナ感染対策もあり行うことができなかった。問題事例がある際、各関係機関と欄案を取り合い、対応策を話し合っている。
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	キッズ	0		6	密を避けるため、他の子がいらない時間帯を選んで活動したり、児童センターでの活動も制限されていた為、機会がほとんどなかった。
		ティーンズ	0		4	

27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	キッズ	5	1		・開催時には行っている。(キッズ・ティーンズ) 気仙沼市は開催頻度が少ないが、代表者が参加している。
		ティーンズ	3	1		
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い子どもの発達や課題について共通理解を持っているか	キッズ	3	3	0	・毎日の送迎時や連絡ノートを通じて活動の様子を伝えている。 家庭によっては保護者が理解しているかは微妙な時もある(キッズ)(ティーンズ) 日々口頭や連絡帳を通じ、報告を行い保護者との共通理解を持つように心がけている。共有が難しい家庭については電話や面談を行い理解に努めるようにしたい。
		ティーンズ	2	2	0	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	キッズ	6		0	・家で出来る事、アドバイスなど必要な家庭に個別に対応している。 保護者に対してのペアレントトレーニング研修は行っていないが、個別面談時や、連絡帳、日々の送迎の際に相談や助言を行っている。必要な保護者には、随時、事業所内相談や家庭訪問を行い、より丁寧な支援を行っている。
		ティーンズ	3	1		
30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	キッズ	5	1	0	契約時には行っている。(キッズ) 契約の面談時に運営規程、重要事項説明書、契約書について読み合わせ、説明を行っている。長く利用している家庭に関しては変更があった際に文書、面談時に説明している。
		ティーンズ	2	2	0	
31	保護者からの子育ての悩みに対する相談に適切に応じ必要な助言と支援を行っているか	キッズ	6		0	・送迎時、連絡帳などで行っている。(キッズ) ・個別に応じている(ティーンズ) 要望や必要に応じて、個別に行っている。
		ティーンズ	3	1	0	
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	キッズ	0	1	5	・どうしても感染防止対策により、保護者同士が交流する機会は少なかつたと思う。(キッズ) ・要望はあるがコロナの為出来ていない(ティーンズ) 昨年に引き続き行事の開催は出来ず保護者同士の連携の支援は難しかった。活動の内容を工夫しつつ機会を作って行きたい
		ティーンズ			4	
33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	キッズ	6		0	・保護者さんから意見があった際はスタッフ間で話し合い、対応を保護者さんへ伝えている。他の保護者さんに報告することはしていない(キッズ) 大きな苦情はないが、要望等あった際は、スタッフ間で共有し、必要があれば周知を行っている。
		ティーンズ	2	2	0	
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	キッズ	6	0	0	・HP、オレンジ便り、オレンジタイムス等対応している(キッズ) ・毎月出しているが、見ていないと思われる保護者もいる。 ホームページやブログで活動の様子をお知らせしているほか、月に1度オレンジ便りで予定等お知らせしている。また、活動の報告をオレンジタイムズで発信している。見ていないと思われる保護者に関しては個別に声がけなど行っていきたい。
		ティーンズ	4		0	
35	個人情報に十分注意しているか	キッズ	6	0	0	雇用契約の際に、個人情報の守秘義務についての誓約書に署名をしている。また法人の就業規則についての内容を明記している。個人情報に関する書類は書庫棚で保管し、施錠している。
		ティーンズ	4	0	0	
36	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	キッズ	6		0	サインや文字表などを使用したり、学校や保護者と情報共有しながら本人の気持ちを理解し、コミュニケーションが取りやすくなるよう配慮している。保護者に対しても、連絡帳だけでなく付箋やお便りを使い、電話、メールでの確認など配慮を行っている。
		ティーンズ	3	1	0	

37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	キッズ		5	1	・今年はコロナの為開催できなかった。(キッズ)(ティーンズ) 住民を招いてのイベントの開催はできなかったが、感染対策に気を付けながら、駄菓子屋を営業し、地域の方たちが買い物に来てくれている。事業所で販売している焼き芋もたくさんの方が買いに来てくれている。
		ティーンズ		2	2	
38	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	キッズ	6			策定しているが、コロナ対策など変更もあった(キッズ) 各マニュアルを策定し、全保護者に配布している。感染防止対策など日々変更があるので、その都度見直し、周知にしていく。
		ティーンズ	4		0	
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	キッズ	5	1		・定期的ではないが行っている。 ・タイミングが合わず参加できなかった。 ・利用中の災害発生に備え、保護者も含めた引き渡し訓練が必要ではないか。(キッズ) ・定期的とは言えない。回数を増やしたい(ティーンズ) 利用中の災害発生を想定し、避難訓練は数回行った。不審者対応や保護者も含めた避難・引き渡し訓練も計画的に行っていきたい。
		ティーンズ	1	3	0	
40	虐待を防止するため、職員の研修会を確保する等、適切な対応をしているか	キッズ	6			研修会を行った(キッズ) 事業所内研修として2回行った。管理者がZOOMでの研修に参加し共有している。日々疑問に思った事や、対応で気になる事があった際は話し合い、対応策を検討している。
		ティーンズ	3	1	0	
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	キッズ	5	1		・線引きがあやふや。悩む場面もある。基づく研修機会が欲しい。(キッズ) ・判断が難しい場面もあり、計画に記載していなかったり、伝えきれていない部分もあった。スタッフ間で話し合い、徹底していく(ティーンズ) 身体拘束の定義が難しい。手を抑える、痙攣時に場所を移動する際に手、衣服を引っ張るなども含め、やむを得ず身体拘束を行うことが予想される子に対しては、対応についてスタッフ間で話し合い、支援計画に記入し、説明を行ったうえで対応していく。身体拘束にあたる行為を行った際は、口頭や連絡帳で保護者様にお伝えし、個別記録日誌の特記欄に記入し、振り返りや代替案を探っていく。
		ティーンズ	3		1	
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	キッズ	1	1	4	・現在該当者はいない(ティーンズ) ・現在アレルギー利用者はいないが、受け入れる場合は行う(キッズ) 現在、食物アレルギーがある利用児はいないが、医師の指示に基づいて支援が出来るような体制は整えている。パートさんへの周知も含め、引き続き勉強会等行っていきたい。
		ティーンズ			4	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	キッズ	6		0	内容を更新したい(ティーンズ) 数回事例を記入し、研修会で共有した。今後、他の事業所や、考えられる事故など想定し事例集を作成し、勉強の機会は作っていきたい。
		ティーンズ	4	0	0	

非常時の対応